

市民の声



額娃町 郡

上村 益治

独自の条例制定を！

小学生の頃より一番苦手だった作文。そこへまさかの原稿依頼。

- 「あ、いいですよ」と軽く引き受けたはいいが、お調子者の私が何を書けばいいのか。5分ほど熟考して思ったこと。それは南九州市独自の条例制定案（罰則なし）です。
- ①毎日仏壇に手を合わせよう。
 - ②お茶を一日3杯以上飲もう。
 - ③ご飯は一粒残さず食べよう。
 - ④週に一度は奥さんに「ありがとう」と言おう。

広報編集委員会 研修報告

平成24年10月24日から

25日にかけて、議会広報研修として熊本県菊池市と宮崎県小林市を視察研修しました。

●「読みたくなる議会だより」と題して年2回、議員全員参加で新聞社による研修会を開催している。

●市民の方々の意見を聴取するためハガキが付けられている。

●議会だよりの表紙は市民へ公募している。

●できるだけ文字を少なくし、スペースを取って読みやすくしている。

●など、本市も取り入れてみたくなるような内容で大変参考になりました。

●議会だよりは、議会の動きや予算の審査、議員の活動などを皆さまに伝える役割があります。

●研修で学んだことを参考に、より親しみやすい議会だよりづくりに委員一同努めてまいります。

小林市 議会だより



菊池市 議会だより



小林市での研修

議会だより 第20号の訂正

11月5日発行の南九州市議会だより第20号15ページ上段において議員名「伊瀬知」を「伊地知」と誤って記載しておりました。訂正してお詫びいたします。



編集後記

新しい年を迎え、市民の皆様には新たな希望に満ちた年であることを願ったのではないでしうか。

昨年末に国の政権が交代しました。新政権は景気の浮揚を主に13兆1000億円規模の対策を打ち出しています。景気が良くなることは大賛成です。長引く不況や東日本大震災で国民の生活は最悪の状況です。

まずは景気が良くなることを望みつ、国の借金である国債が増加しないよう国の行く末を案じながら、今年一年が平穩な年であるよう願っています。

(西)

▼広報編集委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 田畑浩一郎 |
| 副委員長 | 亀甲 俊博 |
| 委員 | 下窪 一輝 |
| | 西 次雄 |
| | 吉永 賢三 |